

令和3年2月5日

保護者 様

専修大学北上幼稚園

園長 小原 栄子

令和2年度学校評価について（お礼とご報告）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、過日行いました保護者の皆様への学校評価アンケートには、多くの回答（219名中211名回答：回答率96,3%）ならびに貴重なご意見（記述52件）をいただき、誠にありがとうございました。

つきましては、集計結果から見えてきたことについて、下記のとおりまとめましたのでご報告いたします。

#### 記

#### 1 「そう思う」「おおむねそう思う」と回答をいただいた項目の割合

(1) 96.3% ⑤「幼稚園は交通安全や地震、火災などの安全の指導をしている」

(1) 96.3% ⑩「子どもは幼稚園で様々な活動に喜んで参加している」

(3) 95.9% ①「幼稚園は教育方針を分かりやすく伝えている」

(3) 95.9% ⑪「子どもは園生活を通してルールを学ぶなどの指導が適切に行われている」

(3) 95.9% ⑰「おはよう、ただいま、おやすみ、ありがとう等の挨拶を励行している」

(6) 95.4% ②「幼稚園は充実した教育活動を行っている」

(6) 95.4% ⑧「子どもは喜んで幼稚園に行っている」

(6) 95.4% ⑨「子どもは幼稚園で遊びを楽しんでいる」

(6) 95.4% ⑬「子どもは幼稚園の様々な体験を通じて心動かされている」

#### 2 反対に「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答をいただいた項目の割合

(1) 13.2% ⑱「保護者は幼稚園の行事やPTA等の活動に積極的に参加している」

(2) 7.8% ⑥「幼稚園の様子は園・学年だよりなどでよく知ることができる」

(3) 7.3% ⑳「保護者は子育てについて身近な人に相談している」

(4) 3.7% ⑯「早寝、早起き、朝ごはんなど基本的な生活習慣に取り組んでいる」

(5) 2.7% ⑮「保護者は幼稚園教育方針に関心を持っている」

(5) 2.7% ⑱「ふわふわ・ちくちくことばの理解をしてことばに気をつける」

### 3 まとめ

学校関係者評価の結果、20項目中どの項目も「そう思う」「おおむねそう思う」と回答した方は、概ね90～100%の高い評価でした。しかし、その中で「保護者は幼稚園の行事やPTA等の活動に積極的に参加している」の項目では、90パーセントを割る数値が出ました。それもそのはず、新型コロナウイルス感染症の関係で行事やPTAの行事もできずにいます。子どもの成長を親御さんは楽しみにしていたと思います。子どもたちも運動会を分散型でやり、おうちの方々に見ていただいたことが何よりだったと思います。運動会の子どもの笑顔は忘れられません。早くもと通りの社会になることを願うばかりです。

今年度の「そう思う」「おおむねそう思う」と回答をいただいた項目の割合がよかったのは、「幼稚園は交通安全や地震、火災などの安全の指導をしている」でした。災害に対する子どもたちの意識が高まっています。

お・は・し・も（押さない・走らない・しゃべらない・戻らない）避難場所に集まる子どもたちの顔は真剣そのものです。4分以内に集まります。

また、「子どもは園生活を通してルールを学ぶなどの指導が適切に行われている」については、子どもたちが決めたルールを自分たちで守っていたり、守れなかった時には話し合ったりして仲良く行動をとれるように頑張っています。遊びには、全てに決まりがあります。遊びを通して子どもたちは人間関係を学びます。人間関係のように目に見えないものがあります。それは、非認知能力といい、子どもの将来や人生を豊かにする一連の能力のことを言います。ひと口に定義できるものではありませんが、例えば、やり抜く力、目標に向かって頑張る力、自制・自立性、自己肯定感、他者への配慮、コミュニケーション能力、論理的な思考力などがあります。

毎日の生活を通して、色々な経験することにより非認知能力も身に付けていきたいと思います。

記述の結果からは、保護者の皆様のご要望やお気付きの点、お子さんの家庭での様子や感謝の言葉等、貴重なご意見・ご感想を頂戴いたしました。これらの結果を次年度構想に考察して参ります。

本幼稚園の教育活動につきまして、今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。